

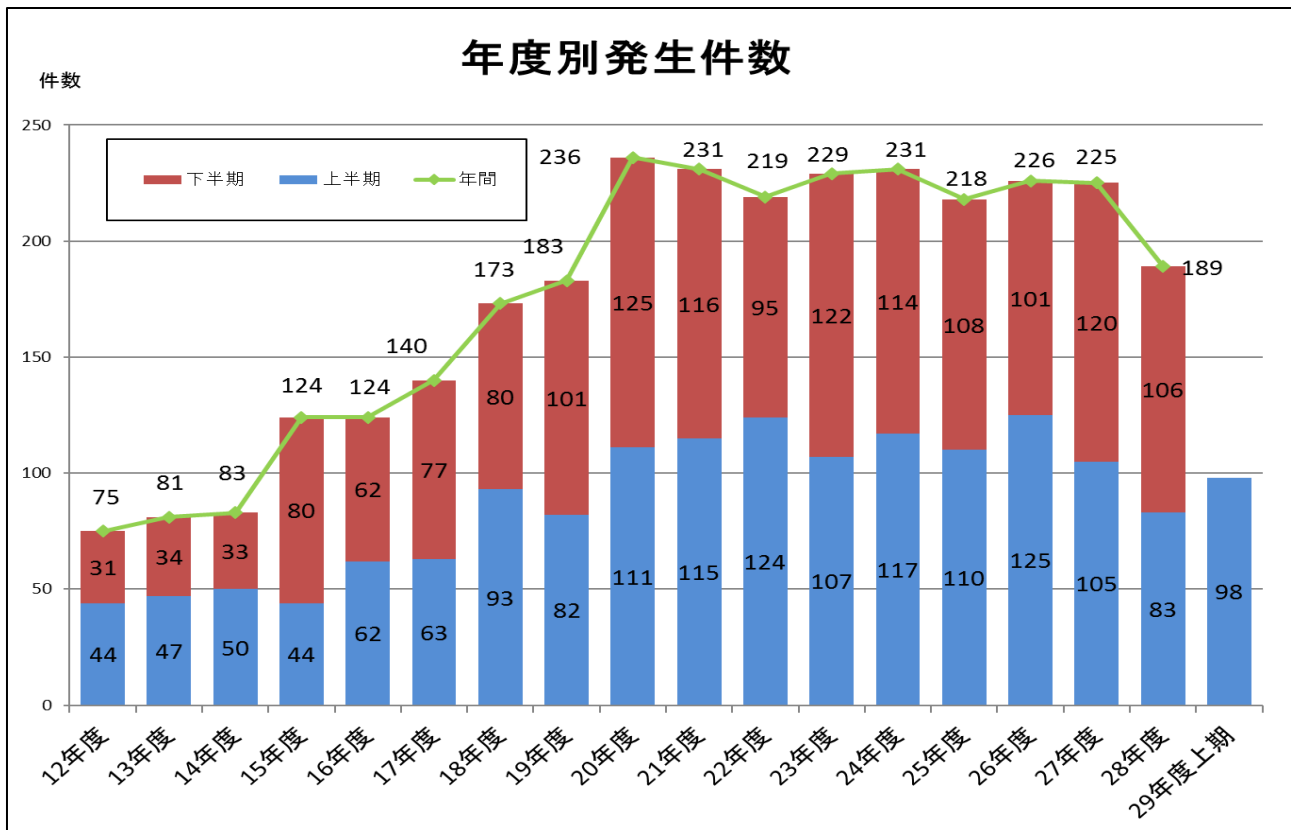
鉄道係員に対する暴力行為の件数・発生状況について (平成29年度上期/大手民鉄16社)

日本民営鉄道協会では、大手民鉄16社（東武、西武、京成、京王、小田急、東急、京急、東京メトロ、相鉄、名鉄、近鉄、南海、京阪、阪急、阪神、西鉄）における平成29年度上期（4月～9月）6ヶ月間に発生した駅係員や乗務員等の鉄道係員に対する暴力行為の件数について集計を行いました。

暴力行為の発生件数は対前年同期比15件増加し、98件となりました。

暴力行為が発生する状況としては、醜態されたお客様に近づいた時や理由なく突然に行われるケースが多く、時間帯については深夜帯（22時以降）に多く発生する傾向にあります。また、加害者は幅広い年代に及んでいます。

犯罪である暴力行為をなくし、安全で快適な鉄道を維持するため、引き続き啓発ポスターの掲出などを実施してまいります。



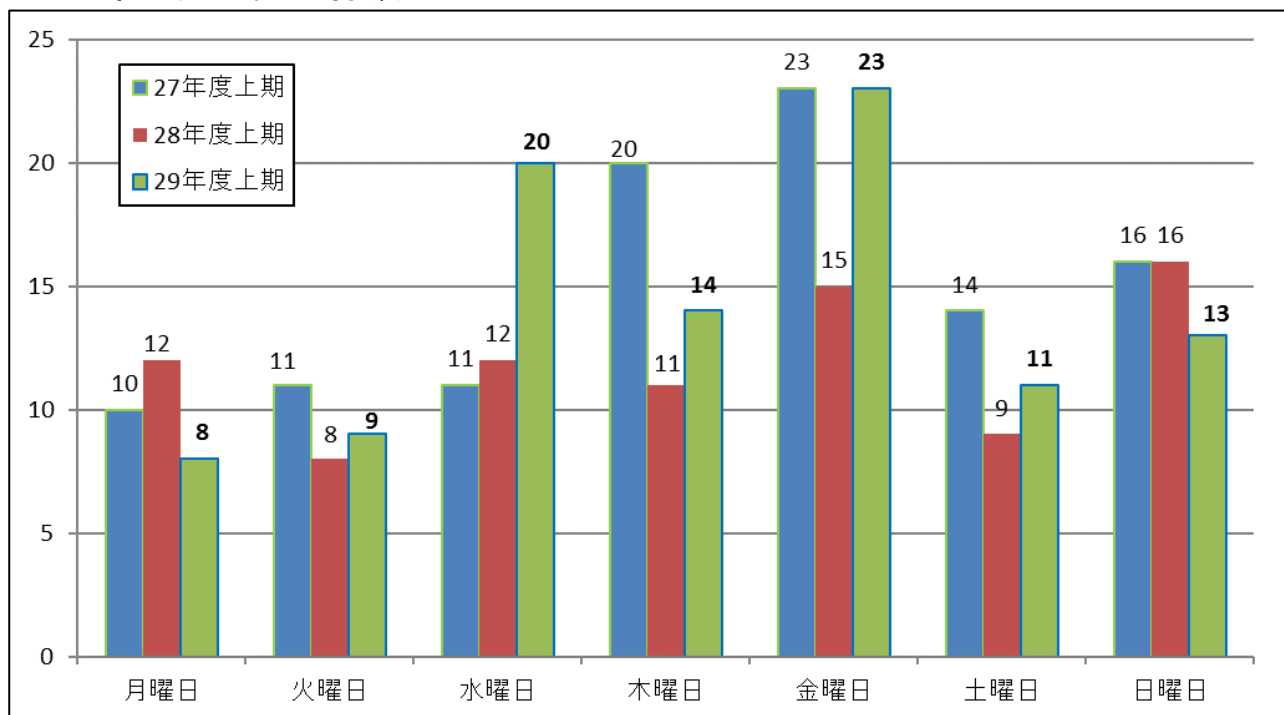
(ご参考) 以下の項目の集計結果を別紙にて紹介しています

1. 曜日別 発生件数
2. 時間帯別 発生件数
3. 主な場所別 発生件数
4. 主な契機別 発生件数
5. 加害者年齢
6. 加害者の飲酒状況
7. 具体的事例

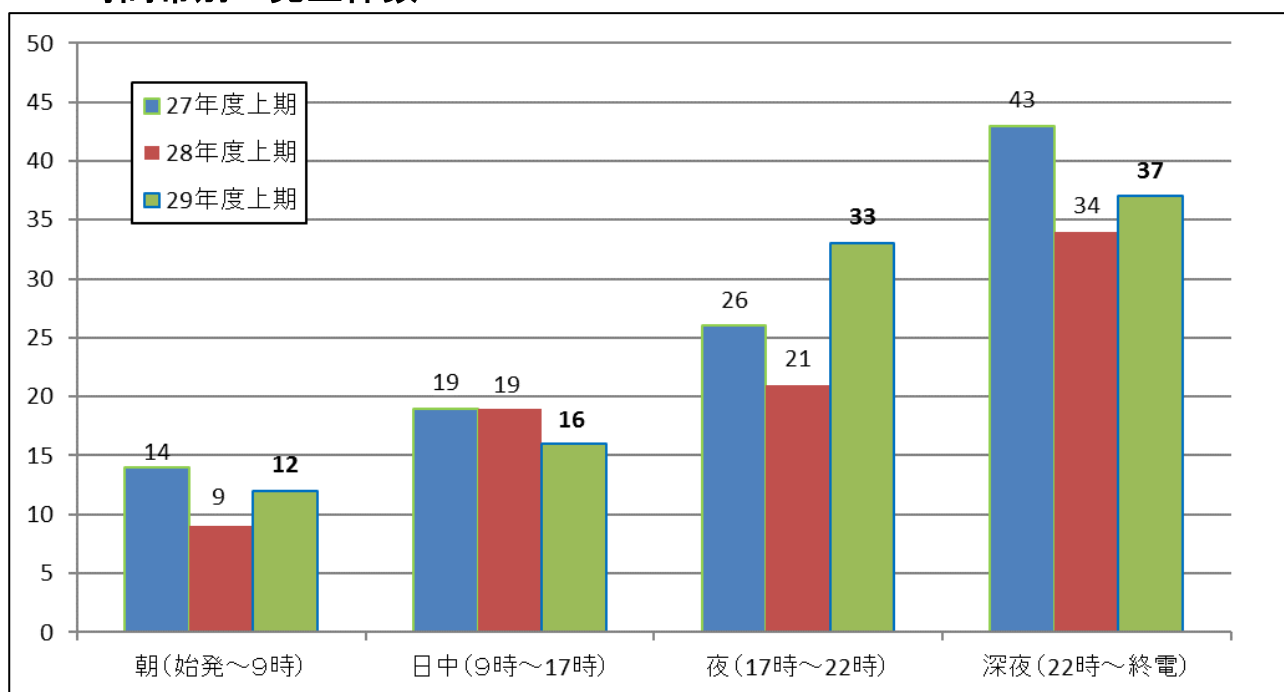
※なお、別紙に記載しておりますこと以外の詳細な内容や件数は、公表していません。

鉄道係員に対する暴力行為の発生状況別件数・具体的事例等(詳細)

1. 曜日別 発生件数

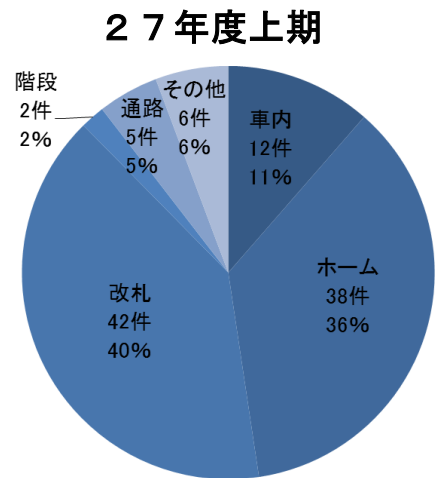
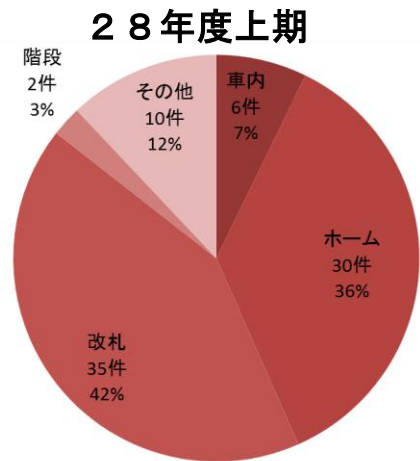
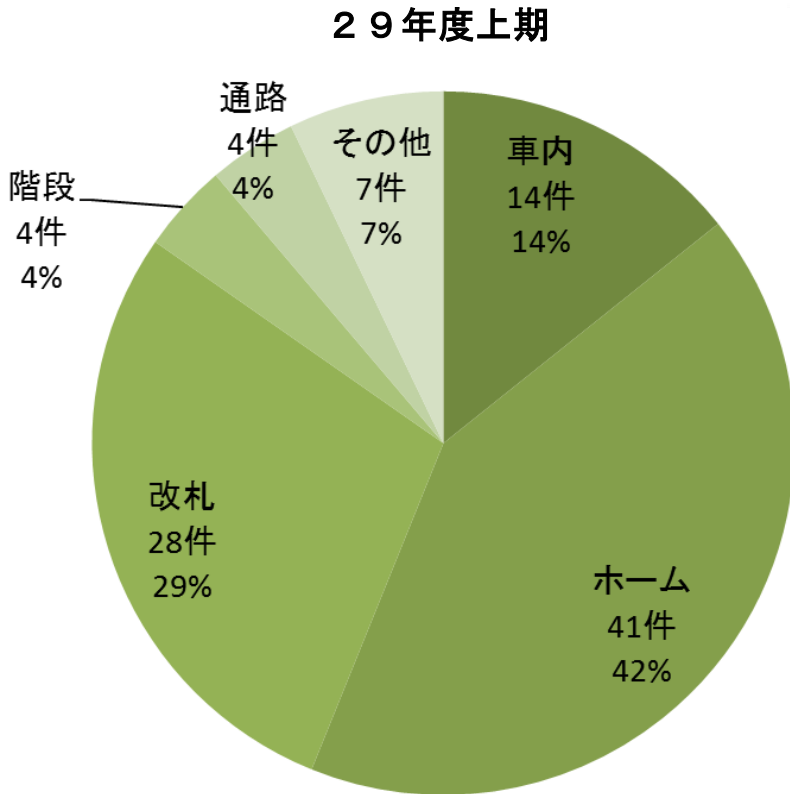


2. 時間帯別 発生件数

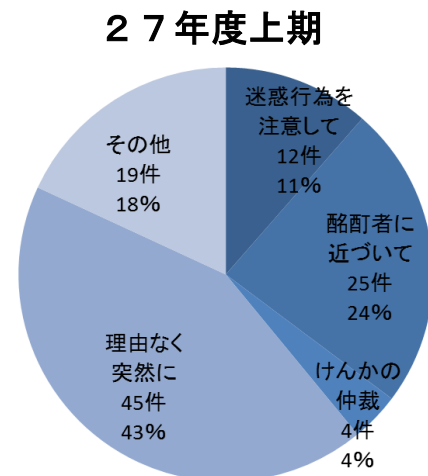
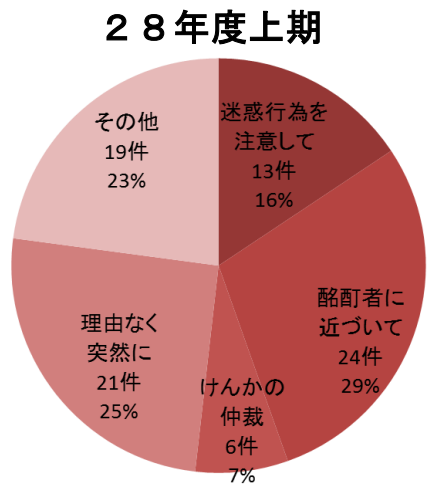
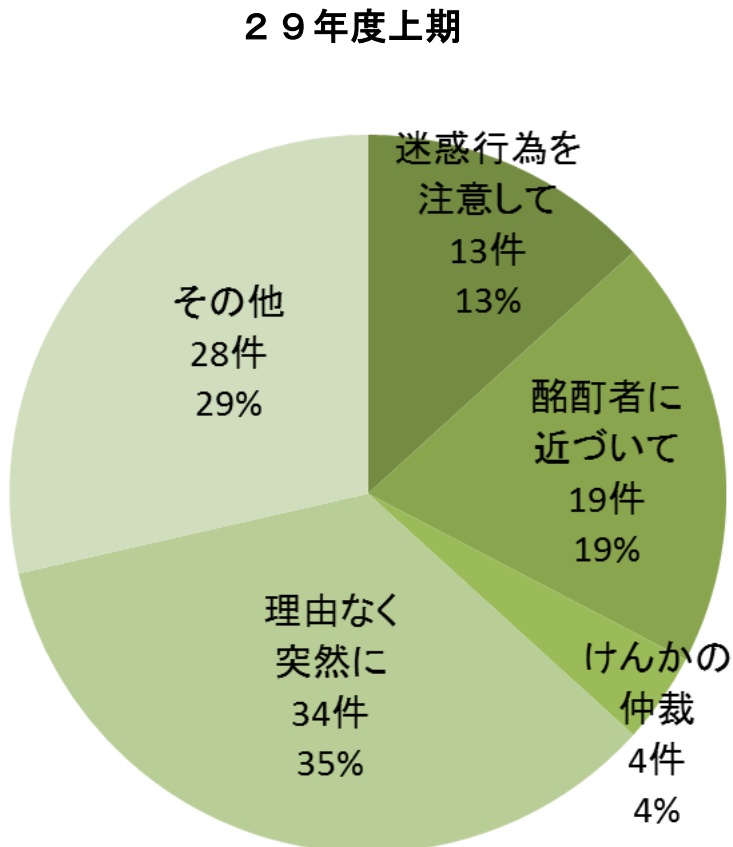


※27年度上期における、発生時間帯不明の3件は含まず。

3. 主な場所別 発生件数

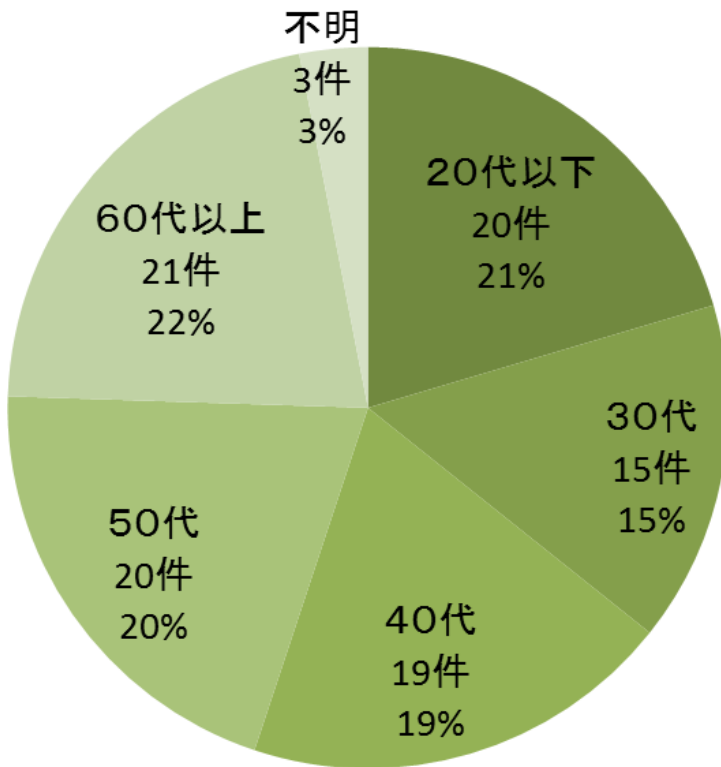


4. 主な契機別 発生件数

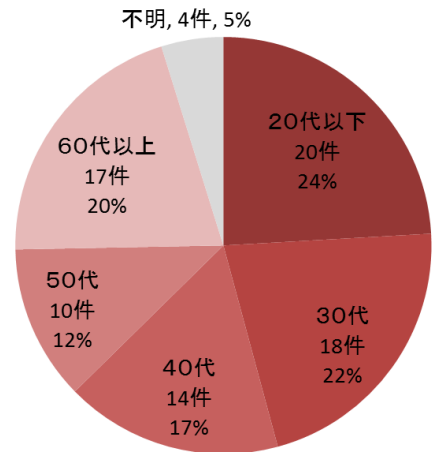


5. 加害者年齢

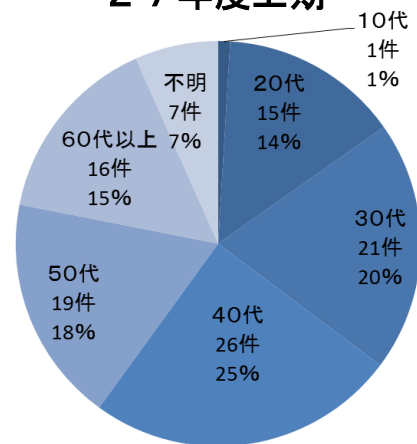
29年度上期



28年度上期

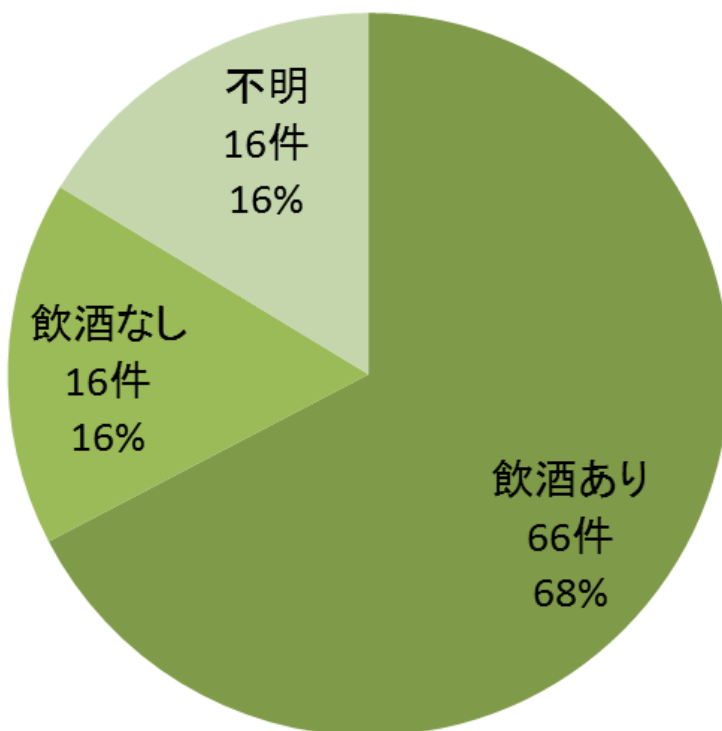


27年度上期

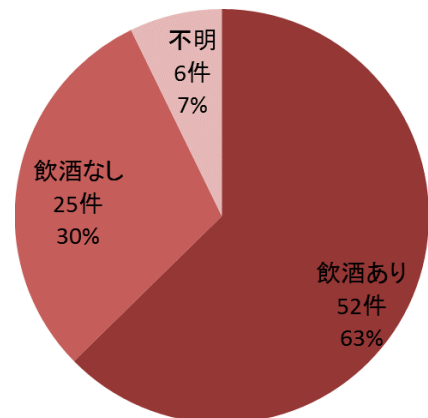


6. 加害者の飲酒状況

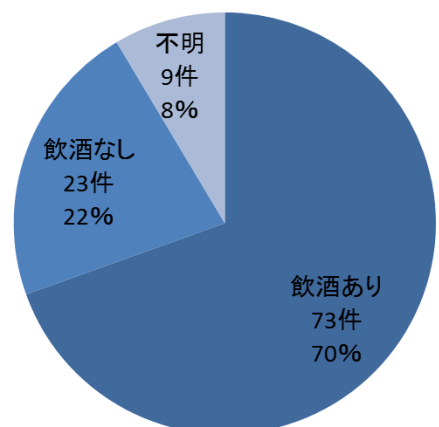
29年度上期



28年度上期



27年度上期



7. 具体的事例

【事例1】

曜日	水曜日	時間帯	夜 (17時～22時)	場所	車内
契機	酩酊者に近づいて	年齢	60歳代	飲酒	あり

運転士は、終点駅の電車で寝ている男性を認め、左肩を軽く叩きお声掛けを3回繰り返した。目を覚ました男性は急に怒り出し、怒鳴りながら運転士の胸章を奪い取り胸ぐらを掴んだ。

【事例2】

曜日	日曜日	時間帯	朝 (始発～9時)	場所	車内
契機	迷惑行為を注意して	年齢	20歳代	飲酒	あり

運転士が、担当電車で乗務員室に向かう途中、車内の座席に男性が仰向けに足を乗せて寝ているのを見つけた。男性に足を下ろしていただくよう声を掛けると、突然起き上がり右手で運転士の頭部を平手打ちし、その手が制帽と右眉毛付近に当たった。

【事例3】

曜日	火曜日	時間帯	深夜 (22時～終電)	場所	ホーム
契機	迷惑行為を注意して	年齢	70歳代	飲酒	あり

車掌が、急行列車を待避中の普通列車の車内で、大きな声で携帯電話で通話をしている男性を見つけたため、声掛けを行った。その男性が怒鳴りながらホームに降車し、右手の手の平で車掌の右鎖骨付近を2回突いてきた。

【事例4】

曜日	金曜日	時間帯	日中 (9時～17時)	場所	駅事務室
契機	迷惑行為を注意して	年齢	20歳代	飲酒	なし

駅係員が、改札窓口で執務中、突然ウィンドラッチ窓ガラスが割られ、ガラスの破片が鼻に当たり裂傷した。破損させた男性を駅事務室内に確保したところ、逃走を図ったため制止した際に、右手首を噛まれ負傷した。